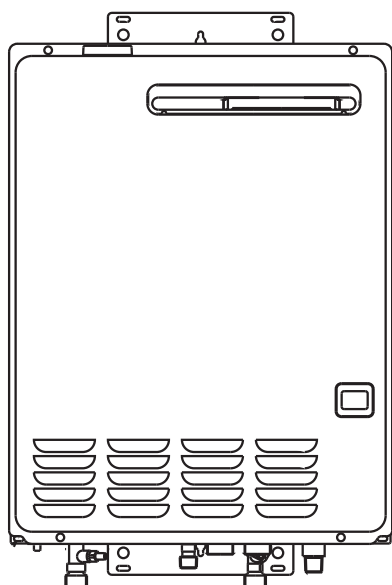
ロードヒーティング用熱源機

取扱説明書（保証書付き）

Paloma

型式名	CPR-15S(10) CPR-15S(10)-A
品　名	CPR-15S

このたびはガスロードヒーティング用熱源機をお求めいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

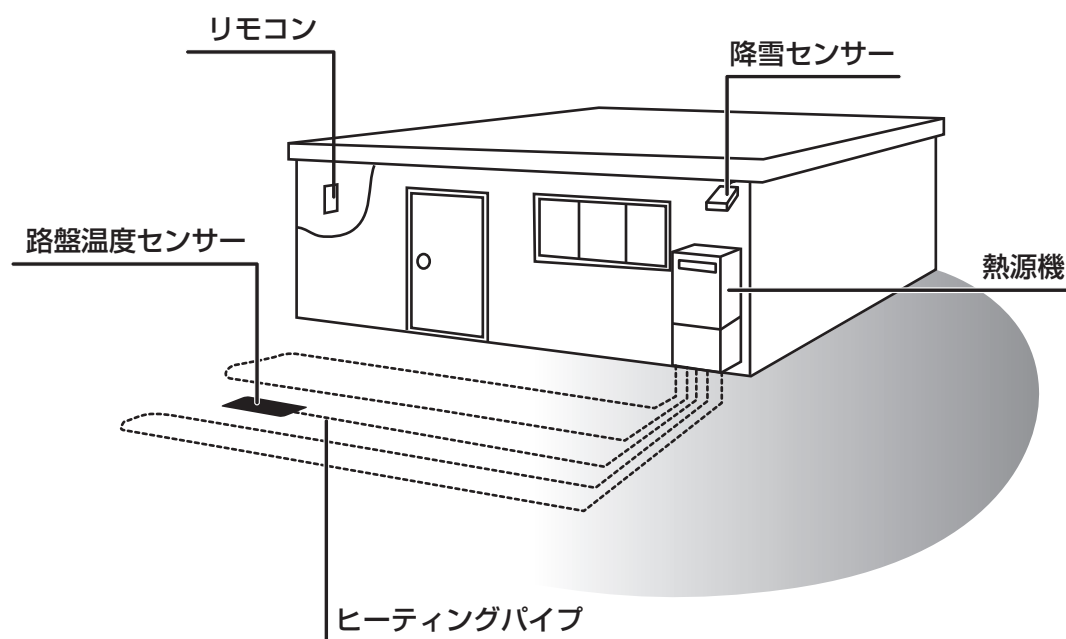
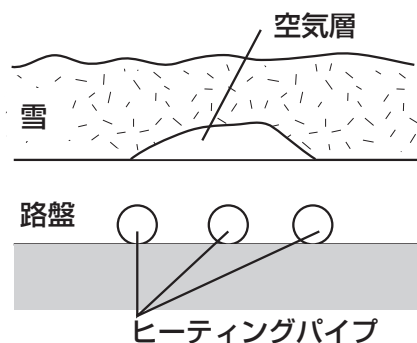
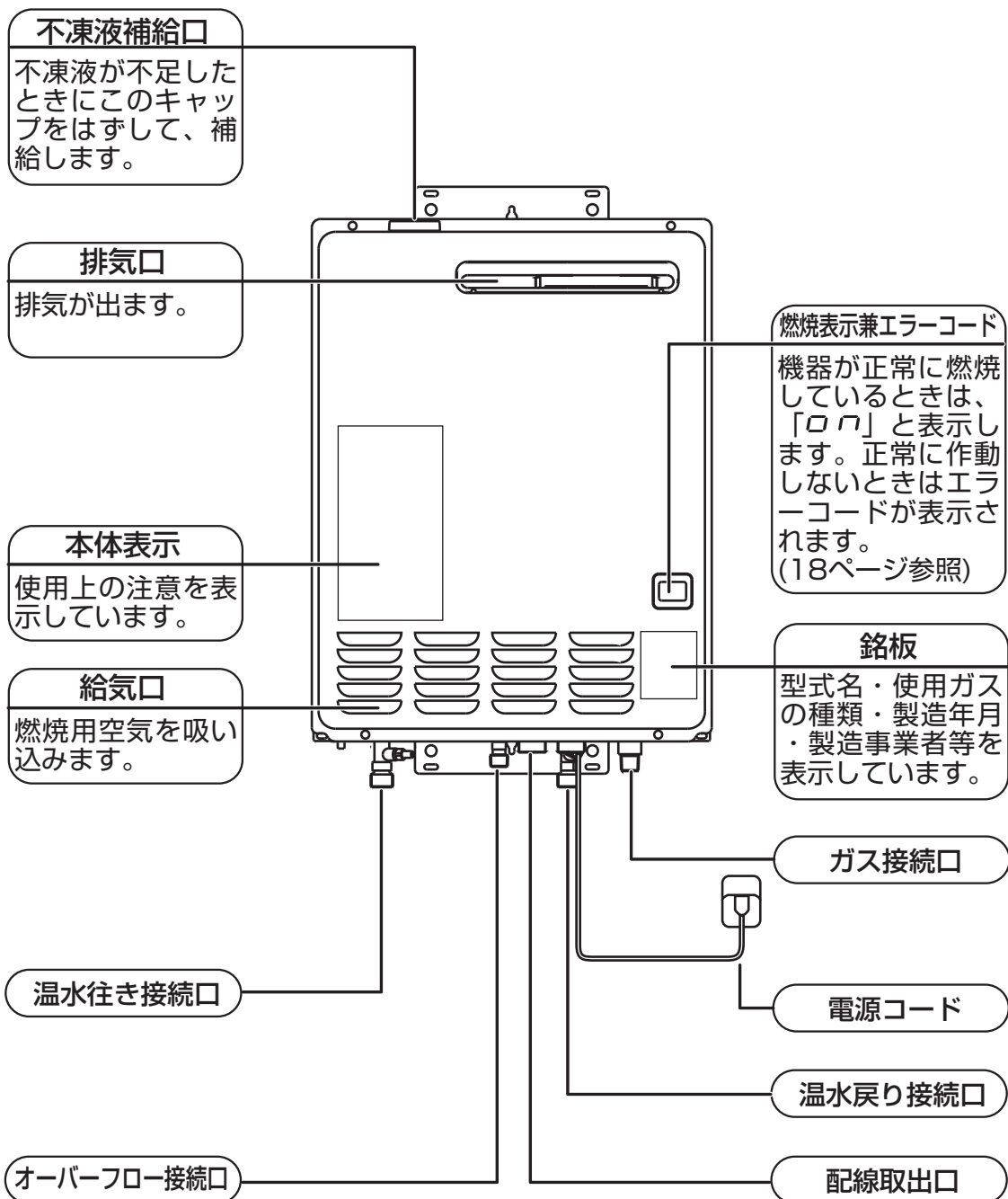
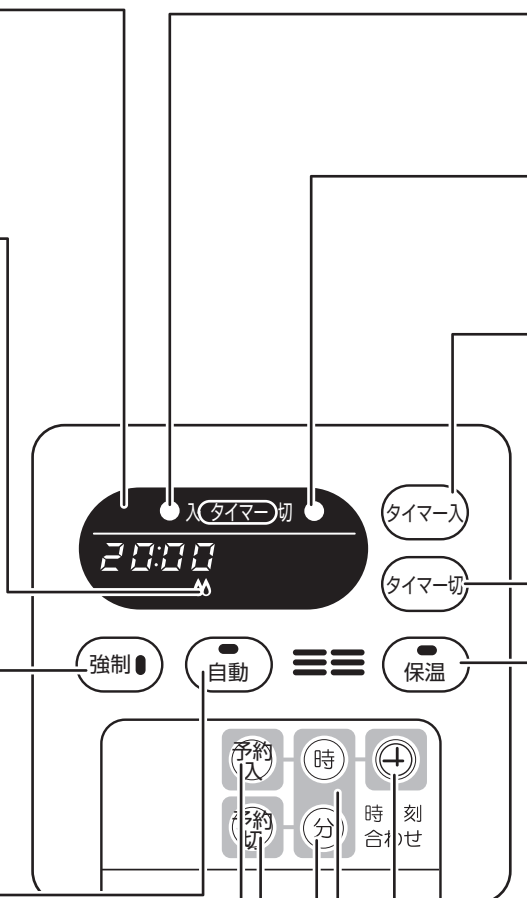
取扱説明書を紛失された場合はお近くのパロマまでお問い合わせください。

もくじ

システムの概要

屋外に設置されたガス熱源機により、路盤内に埋設されたヒーティングパイプに温水（不凍液）を循環させせることで路面に降ってくる雪を解かします。（注）

操作は全て屋内のリモコンで行います。タイマー付の強制運転と降雪センサー・路盤温度センサーによる自動運転が行えます。循環水には不凍液を使用しますので、運転しないときでも凍結の心配はありません。

システム概要図

（注）
路面に降ってくる雪を解かすシステムであり、降り積もってしまった雪を解かすものではありません。
雪が厚く降り積もった後で運転を開始させても、路面と接触している部分の雪だけが溶けて空気層が生じ、いわゆる「かまくら」状態となって融雪効果がほとんど期待できない場合がありますので注意してください。

各部の名称とはたらき〜本体

各部の名称とはたらき～リモコン

＊自動運転には、路盤温度センサーと降雪センサーが必要です。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な禁止

火気禁止

接触禁止

分解禁止

発火注意

感電注意

高温注意

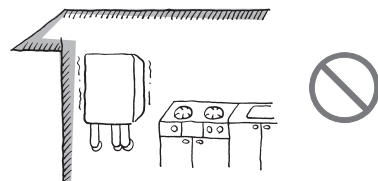
必ず行う

電源プラグを抜け

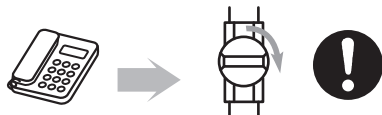
アースを接続せよ

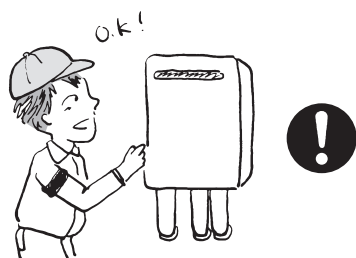
⚠危険

屋外式機器

この機器は屋外式のため絶対に屋内に設置しない
→不完全燃焼を起こし危険です。

⚠警告

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない
→炎や火花で引火し、火災のおそれがあります。
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
②お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。

機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する

必ずお守りください

⚠警告

使用ガスおよび使用電源について

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧･周波数)の適合を確認する

→表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。

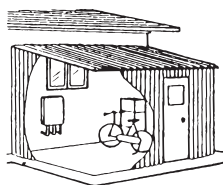
電源はＡＣ100Ｖを使用する

＊わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)に連絡する

型式名
ガスの種類
（ガスグループ）
ガス消費量
定格電圧　AC100V
定格周波数　50Hz/60Hz
定格消費電力
製造年・月・製造番号
製造事業者名

囲い禁止

設置後、機器や排気口を波板やビニールなどで囲わない

→不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

ガス接続(ガス事故防止)

この機器はネジ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

火災予防

機器および排気口の周囲には燃えやすいものを置かない

→火災の原因になります。

機器の周囲や上にスプレー缶、カセットこんろ用ボンベなどを置かない

→熱でスプレー缶の温度が上がり爆発するおそれがあります。

機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用しない

→引火して火災のおそれがあります。

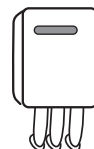
異常時の処置

①リモコンを「切」にする
②ガス栓を閉める
③「故障かな?と思ったら」18、19ページに従い処置する
④上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼する

地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止しガス栓を閉める

分解禁止

絶対に改造・分解は行わない

→改造・分解は一酸化炭素中毒やガス漏れなどの思わぬ事故や故障、火災の原因になります。

必ずお守りください

⚠注意

用途について

ロードヒーティング以外の用途には使用しない

→思わぬ事故の原因となることがあります。

アース必要

この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認する

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

ぬれた手で電源プラグを触らない
コンセントに水などがかからないようにする

→触ると感電のおそれがあります。

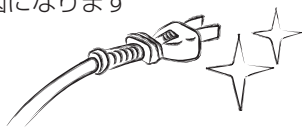
コードを持って引き抜かない

電源コードを引っ張ってプラグを抜かない

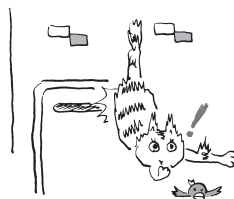
→コードを引っ張ると断線して発熱や発火の原因になります。

プラグにほこりを付着させない（清掃する）

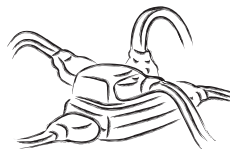
電源プラグはほこりをふき取る

→発火の原因になります

やけどに注意

使用中や使用直後は、排気口とその周辺は高温になっているので、手を触れない

→やけどのおそれがあります。

たこ足配線禁止（許容電力以上の使用禁止）

たこ足配線禁止

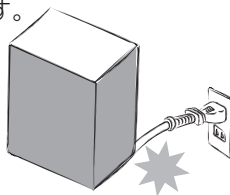
→コンセントをたこ足配線するとコンセントが過熱され発火し、火災のおそれがあります。

プラグの不完全接続禁止（差し込みを確実に）／傷んだプラグ、コードの使用禁止

傷んだプラグ、コードは使わない

→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

コードの破損・加工禁止／コードへの無理な力や物乗せ禁止、たばね使用禁止

電源コードを加工したり無理な力を加えない

→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。

必ずお守りください

おねがい

家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

電源について

凍結予防運転のために電気を使用していますから、緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください。

補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

リモコンの注意

・リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
・リモコンは防水タイプではありません。
・リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。

排気口の周囲

排気口からの排ガスによって過熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を置かないでください。

停電のときは

停電時は運転を停止します。
(通電後はあらためて操作をしてください。)

ガス事故防止

リモコン使用の場合、使用後はリモコンを「切」にしてください。長時間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

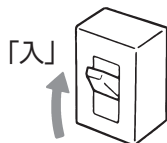
雷時の注意

雷が発生し始めたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で、電子部品を損傷することがあります。

準備と確認

＊電源（AC100V）を入れた直後（約10秒間）は安全のための初期動作確認を行っていますので運転しません。しばらく待ってから操作してください。

温水元バルブが全開になっていることを確かめる

機器用のブレーカーを入にする

熱源機の電源プラグを「入」にする

ガス栓を全開にする

現在時刻を合わせるには

リモコンが「切」の場合は時刻表示は消灯しますが、お好みにより常時点灯に変えることができます。
はじめに リモコンを「切」にする

① (時計ボタン) を押す ② (タイマー切) を押す ③ (時計ボタン) を再度押す

●停電したり、電源プラグが抜けた後は、再度設定を行ってください。

1 リモコンのふたを開け、時刻合わせスイッチを押す

●時刻が表示されます。

2 時間スイッチ・分スイッチで現在の時刻に合わせる

●時間スイッチで時（0〜23）を、分スイッチで分（00〜59）を設定します。
●押し続けると数字は連続的に変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

3 時刻合わせスイッチを再度押す

●設定完了後、消灯します。
●これで時刻の設定は終わりました。

自動運転するには

雪が降り、路盤温度が下がると運転します。
(保温運転よりも省エネ運転になります。)

1 運転は、自動スイッチを押す

●自動スイッチを押すと同時に自動ランプ（赤）が点灯します。
●雪が降り始めて降雪センサーが検知すると自動的に運転を開始します。
●雪がやむと降雪センサーが検知して自動的に運転を停止します。

＊雪が降ってきても、路盤の温度が十分に高いときは温度が下がるまで運転を開始しません。
また長時間降り続くような雪の場合は、路盤の温度が必要以上に上がらないように、自動的に運転・停止を繰り返し、省エネ運転を行います。

2 運転停止は、自動スイッチを再度押す

●自動スイッチを押すと同時に自動ランプ（赤）が消灯し、「自動運転」は停止します。

保温運転するには

気象条件が厳しいときに使用してください。

次のような場合には、十分な融雪効果が得られない場合があります。

（イ）ヒーティング部分が60m²（機器１台あたり）をこえるような広い面積の場合。
（ロ）インターロッキングブロック舗装のように、ヒーティングパイプが深い位置に埋設してある場合。
（ハ）極端に日当たりの悪い場所や強い風の吹き抜ける場所をロードヒーティングしている場合。
（ニ）1～2月の特に寒い日など。

このようなときには、雪が降っていないときに路盤をある程度の温度に保温し、降雪時の立ち上がりを早めるために保温運転を選択してください。

また、保温運転は、雪が降っているときには、自動運転と同じ運転をします。

---

1 運転は、保温スイッチを押す

- 保温スイッチを押すと同時に保温ランプ（赤）が点灯します。
- 雪が降っていないときでも、路盤が冷え込んでくると自動的に運転・停止を繰り返し、路盤をある程度の温度で保温します。
- 雪が降ってきて降雪センサーが検知すると自動的に運転を開始します。
- 雪がやんで降雪センサーが検知すると自動的に運転を停止します。

---

2 運転停止は、保温スイッチを再度押す

- 保温スイッチを押すと同時に保温ランプ（赤）が消灯し、「保温運転」は停止します。

強制運転するには

強制運転は、路盤の温度や降雪に関係なく、強制的に連続運転を行います。
すでに路面に積雪がある場合などにご使用ください。

1 運転は、強制スイッチを押す

●強制スイッチを押すと同時に、強制ランプ（赤）が点灯し、運転を開始します。

2 運転停止は、強制スイッチを再度押す

●強制スイッチを押すと同時に、強制ランプ（赤）が消灯し、運転を停止します。

知っておいてね

●運転の終了時刻を予約していない場合、強制運転を24時間連続で行うと、切り忘れ防止装置が働いて、自動的に運転が停止します。また、運転の開始時刻を予約している場合は、開始時刻から24時間後に自動的に運転が停止します。

●連続して運転したい場合は、再度強制スイッチを押してください。

運転の開始時刻を予約するには

タイマー入で一度予約しておくと、解除するまで毎日その時刻に運転を開始します。

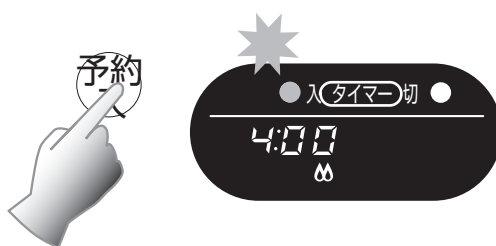
知っておいてね

●現在時刻が開始の予約時刻をすぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。
●予約運転をやめたいときは、タイマー入スイッチを押してタイマー入ランプを消灯させてください。
●予約時刻に変更がない限り、***4***、***5***の操作で予約運転ができます。

---

1 リモコンのふたを開け、予約入スイッチを押す

●前回設定の予約時刻が表示されます。
●タイマー入ランプ（黄）が点滅します。

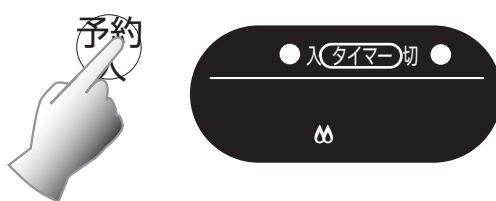
---

2 時間スイッチ、分スイッチで運転を開始したい時刻に合わせる

●押し続けると連続して変わります。

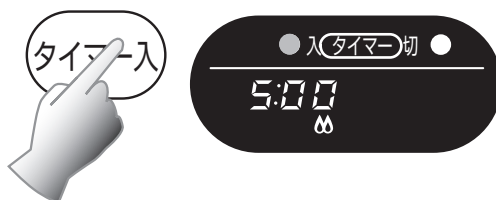
---

3 再度予約入スイッチを押す

●設定を記憶します。
●タイマー入ランプ（黄）が消灯します。

---

4 タイマー入スイッチを押す

●運転開始時刻が3秒間表示されます。
●タイマー入ランプ（黄）が点灯します。

---

5 強制・自動・保温のうち、いずれかのスイッチを押す

運転の終了時刻を予約するには

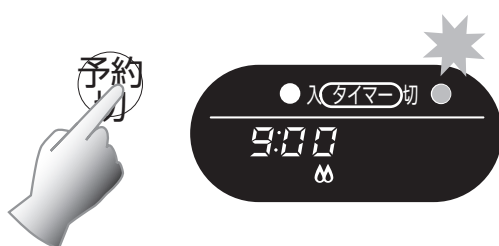
タイマー切で一度予約しておくと、解除するまで毎日その時刻に運転を終了します。

- 現在時刻が終了の予約時刻をすぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。
- 予約運転をやめたいときは、タイマー切スイッチを押してタイマー切ランプを消灯させてください。
- 予約時刻に変更がない限り、**4**の操作で予約切運転ができます。

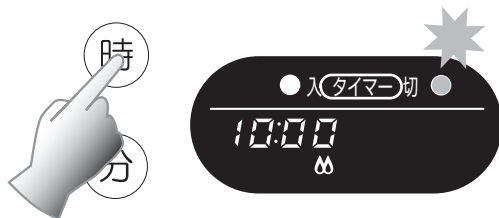
---

1 リモコンのふたを開け、予約切スイッチを押す

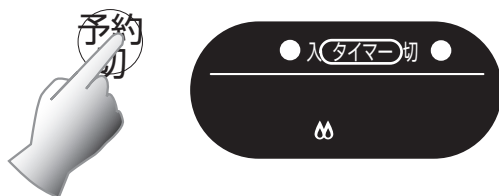
- 前回設定の予約時刻が表示されます。
- タイマー切ランプ（黄）が点滅します。

---

2 時間スイッチ、分スイッチで運転を終了したい時刻に合わせる

- 押し続けると連続して変わります。

---

3 再度予約切スイッチを押す

- 設定を記憶します。
- タイマー切ランプ（黄）が消灯します。

---

4 タイマー切スイッチを押す

- 運転終了時刻が3秒間表示されます。
- タイマー切ランプ（黄）が点灯します。

強制・自動・保温のうち、いずれかのスイッチを押す

不凍液を補給するには

エラーコード「04」が表示された場合は、不凍液が減っているので、不凍液の補給をしてください。(このときリモコンのいずれかの運転スイッチを「入」にしても運転しません。)

⚠注意

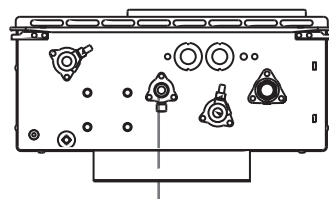
運転直後は機器が高温になっているので、冷えてから行う

→やけどのおそれがあります。

1 **リモコンの強制/自動/保温スイッチを「切」にする**

2 **不凍液補給口のキャップをはずす**

不凍液が高温になっていると、湯気が出ることがありますので、冷えてからはずしてください。

3 **エラーコード「04」の表示が消えるまで、またはオーバーフロー接続口から不凍液があふれるまで、補給口から不凍液を補給する**

[機器底面]オーバーフロー接続口

4 **キャップをしっかり取り付ける**

知っておいてね

●不凍液は、必ずエチレングリコール系を使用し、3年をめどに入れ替えてください。

●不凍液は必ず指定品を補給してください。その他の不凍液を使用しますと、機器の耐久性が損なわれることがあります。詳しくはお買い上げの販売店かお近くのパロマへお問い合わせください。

●不凍液の減りかたが早かったり、急に早くなった場合は、漏れている可能性があります。

長期間使用しない場合

使用後はガス栓を閉めて

長期間使用しない場合（シーズンオフ）には
ガス栓を閉めてください。

電源コンセントは抜かない

長期間使用しない場合（シーズンオフ）でも
熱源機の電源は切らないでください。
1月に1回約5分ポンプが自動的に運転して、
ポンプの固着を防止します。

日常の点検とお手入れ

⚠注意

＊機器を安全・快適にお使いいただくために日常の点検・お手入れは定期的に必ず行ってください。そのときは、ガス栓を閉め、リモコンを「切」にし、機器が冷えてから行ってください。
＊機器やリモコンを分解すると故障や事故の原因になりますから絶対にしないでください。
＊お手入れの際、指先には十分注意してください。

点　検

●機器のまわりに燃えやすいものはありませんか
●電源プラグにほこりがたまっていませんか

●不凍液の漏れはありませんか

不凍液漏れをしているときは、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店かお近くのパロマへ連絡してください。

●ガス臭くありませんか

ガス漏れのときは、直ちに使用を中止し、4ページの「ガス漏れ時使用厳禁」に従ってください。地震、火災、雪・水害などの後、再びお使いになる前には、必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマまで連絡をして、点検を依頼してください。

●異常音はありませんか

お買い上げの販売店かお近くのパロマへ連絡してください。

●機器の外観に異常はありませんか

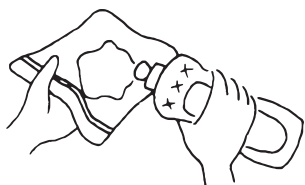
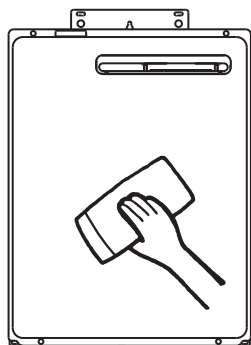
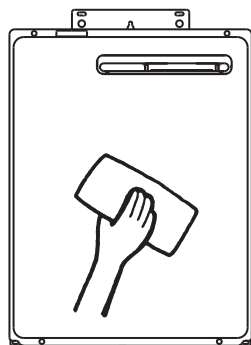
塗装面にへこみがあるときや機器が変色している場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマに点検を依頼してください。

●給気口・排気口をふさいでいませんか

不完全燃焼や異常過熱の原因になります。排気口・給気口をふさがないでください。
排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口がふさがれると、不完全燃焼の原因となりますので、排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気口をふさぐおそれのある場合は最寄りの施工業者などに連絡し、設置場所を変更する必要があります。

日常の点検とお手入れ

お手入れ

機器外装・リモコン

水気をしぼった布に台所用中性洗剤を含ませ、

軽くふき、

乾いた布で洗剤分と水気を十分ふき取ります。

定期点検のおすすめ

機器のご使用に支障がなくても、定期的（2年に1度程度）にバーナや各部の作動が“正常”かどうか点検をするのが安全で長期間使用していただくための“ひけつ”です。お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえお申しつけください。（有償）

おねがい

- ●機器本体をタワシやブラシなどでこすらないでください。
- ●中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、みがき粉、スチールウールなどは使用しないでください。表面がキズつきます。また、レンジクリーナーなどのアルカリ性洗剤は塗装がはがれるおそれがあります。
- ●機器外装のお手入れの際、銘板と本体表示をはがさないでください。
- ●リモコンに水（湯）を直接かけて洗わないでください。
- ●本体やリモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
- ●点検・お手入れ後は、機器が正常に作動するか確認してください。
- ●故障または破損したと思われる場合は使用しないでください。
- ●不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合はお買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、エラーコードが
表示されていないか確認します。

機器側に表示されるエラーコードは「11」「12」等の2桁の数字と「-0」「C2」等の記号が交互に表示されます。

エラーコード

[機器の場合]

[リモコンの場合]

エラーコードが表示されたら

1.リモコンを「切」にする
　5分程待ってから、再びリモコンを「入」にする

2.それでもなおエラーコードが表示される場合、
　●下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
　●下記のエラーコードが表示される場合は、リモコンを「切」にする
　　下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は3へ

3.リモコンを「切」にし、ガス栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで
　点検・修理を依頼する
　このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	原　　因	処　　置
11	ガス栓の開きが不十分	ガス栓を全開にする
12	LPガスがなくなりかけている (LPガス使用の場合)	ボンベを交換する
04	不凍液が不足している	不凍液を補給する

故障かな？と思ったら

エラーコードが表示されていない場合

エラーコードが表示されていない場合は、下記の症状に応じた処置を行ってください。
それでもなお不具合のある場合やお分かりにならない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合わせください。

現　　　　象	原　因　と　処　置
運転しない	●ガス栓が全開になっていない ●停電している(7ページ) ●電源プラグが抜けている ●気温が高い（気温が約5℃以上の場合運転しません。）
排気口から白い煙りが出る	●外気温が低い時に排気ガス中の水蒸気が白く見えますが、故障ではありません。

雪の解けが悪い

運転はしているが解けが悪い場合は、保温運転をお試しください。それでも解けが悪い場合には、路盤温度の設定を変更する必要があります。お買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼してください。

仕　様

<table>
<tr><td colspan="2">品名</td><td colspan="2">CPR-15S</td></tr>
<tr><td colspan="2">型式名</td><td>CPR-15S（10）</td><td>CPR-15S(10)-A</td></tr>
<tr><td colspan="2">設置方式</td><td colspan="2">屋外壁掛型</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外形寸法（mm）</td><td>本体</td><td colspan="2">高さ615×幅471×奥行195</td></tr>
<tr><td>リモコン</td><td colspan="2">高さ120×幅120×奥行24</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量</td><td colspan="2">23kg（満水時の質量26kg）</td></tr>
<tr><td colspan="2">定格出力(能力最大時）</td><td colspan="2">17.4kW（15000kcal/h)</td></tr>
<tr><td colspan="2">点火方式</td><td colspan="2">連続スパーク点火</td></tr>
<tr><td colspan="2">操作方法</td><td colspan="2">遠隔リモコン操作</td></tr>
<tr><td colspan="2">温度制御</td><td colspan="2">ガス比例制御＋ON・OFF運転</td></tr>
<tr><td rowspan="2">接　続</td><td>ガ　ス</td><td colspan="2">LP,12A・13A→R1/2(15A)
その他のガス→R3/4(20A)</td></tr>
<tr><td>温　水</td><td colspan="2">G3/4(20A)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">電　気</td><td>電　源</td><td colspan="2">AC100V</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td colspan="2">140W/180W(50Hz/60Hz)</td></tr>
<tr><td colspan="2">安全装置</td><td colspan="2">立消え安全装置・過熱防止装置・空だき安全装置
ファン回転数検出装置・電流ヒューズ</td></tr>
<tr><td colspan="2">ポンプ</td><td colspan="2">揚程7m　流量15L/min</td></tr>
<tr><td>タンク容量</td><td>リザーブタンク</td><td colspan="2">2.1L</td></tr>
<tr><td colspan="2">別売部品</td><td colspan="2">リモコン・リモコンコード・配管部材・
降雪センサー・路盤温度センサー</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">型式名</td><td colspan="2">都市ガス用/ガス消費量kW</td><td rowspan="2">LPガス用/ガス消費量kW</td></tr>
<tr><td>12A</td><td>13A</td></tr>
<tr><td>CPR-15S(10)</td><td rowspan="2">19.5</td><td rowspan="2">20.9</td><td>—</td></tr>
<tr><td>CPR-15S(10)-A</td><td>20.9</td></tr>
</table>

●本仕様は改良のため、お知らせせずに変更することもあります。
●ガス消費量：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

アフターサービス

サービス（点検・修理）を依頼されるときに

「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。

なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。

1.品名・型式名(銘板表示のもの)
　ガスグループ
2.お名前・ご住所・電話番号
3.現象（できるだけ詳しく）
4.道順（付近の目印など）

修理についてのお問い合わせは	パロマサービスコールセンター **0120-193-860**	受付時間：24時間修理受付

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についてのお問い合わせは	パロマお客様相談室 **052-824-5145** 〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	受付時間：平日　8：30〜18：00 （土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

お近くの下記サービスセンターでのお問い合わせも受付しております。

【各地区のサービスセンター】 受付時間：平日　9：00〜18：30（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1ー1	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20ー10	022-239-1848	022-238-0838
首都圏サービスセンター	〒114-0015 東京都北区中里3ー11ー9大平中里ビル2階	03-6858-8600	03-6858-8601
中日本サービスセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6ー23	052-824-5101	052-824-5385
近　畿サービスセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8ー12	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

転居される場合

転居などでガスの種類の異なる地区で使用されるときは、改造・調整が必要です。
お買い上げの販売店かお近くのパロマに相談してください。
この場合の改造・調整に要する費用は保証期間内であっても有料です。使用ガスグループによっては、改造・調整ができない場合があります。

保証について

必ず「お買い上げ日および販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

●保証期間中は
保証書記載内容に従ってお買い上げの販売店かお近くのパロマが修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店かお近くのパロマに相談してください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この機器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後7年です。補修用性能部品とは、機器の機能を維持するために必要な部品です。

保守契約制度

保証期間経過後は、保守契約制度にご加入されることをお勧めします。この保守契約につきましては、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。

保 証 書

品　　名	ロードヒーティング用熱源機

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置·使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置·使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には主張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
   （ハ）公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
   （ニ）車輌、船舶への搭載等に使用された場合の故障および損傷
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （ヘ）消耗部品の取替えおよび保守等の費用
   （ト）本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前　　　　　　様	保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から１年
	ご住所　〒	販売店名	店名
			住所
	お電話		電話番号

株式会社 パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052 (824) 5145

修 理 記 録

年　月　日	修 理 内 容	サービス員 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。